

平成18年10月5日

各 位

会社名 小林産業株式会社
代表者名 取締役社長 水垣 浩
(コード番号 8077 大証第1部)
問合せ先 常務取締役 川原 俊明
(TEL: 06-6535-3690)

岡部株式会社との共同出資会社2社の株式の取得および譲渡について

当社と岡部株式会社（以下「岡部」とする。）＜証券コード：5959＞は、共同出資の形態により、国内では関西岡部株式会社（以下「関西岡部」とする。）、香港ではデソン五金建材有限公司（以下「デソンメタルズ」とする。）を設立しております。このたび、当該共同出資会社2社の株式をお互いに譲渡して、デソンメタルズを小林産業の子会社に、関西岡部を岡部の100%子会社にすることに合意しましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 経緯等

(1) デソンメタルズの設立経緯と今後の予定

当社、岡部ならびに香港の有力企業デソン・デベロップメント・インターナショナル・ホールディングス・リミテッド（以下「DDIH」とする。）の3社は、中国から日本に向けての鋳螺商品および建材商品の輸入窓口として、平成9年10月に3社の共同出資会社としてデソンメタルズを設立し、今日に至っております。なお、出資比率は当社30%、岡部30%、DDIH40%であります。

その後、鋳螺商品においては、当社がデソンメタルズと緊密な取引関係を継続しております。一方、建材商品においては、諸情勢の変化により、現在では岡部はデソンメタルズとの取引が殆どなくなり、岡部が今後もデソンメタルズへの出資を継続する必要性が薄れてまいりました。

このような経緯から、来る11月1日をもって、岡部が保有するデソンメタルズの全株式を当社が取得することにいたしました。これによりデソンメタルズの出資比率は、当社が60%、DDIHが40%となります。

(2) 関西岡部の設立経緯と今後の予定

当社は、岡部製品（建材製品、構造機材製品ならびに土木製品）の関西地区における販売代理店として岡部と提携しておりますが、このうち建材製品を専門に取扱う共同出資会社として平成13年9月に関西岡部を設立し、今日に至っております。なお、出資比率は当社が49%、岡部が51%です。

しかし関西岡部は、主に岡部製品を取扱ってきたことに加え、役職員の大半が岡部からの出向転籍者であることなどにより、当社が関西岡部への出資を継続する必要性が低いと判断いたしました。

このような経緯から、来る11月1日をもって、当社が保有する関西岡部の全株式を岡部に譲り渡し、関西岡部を岡部の100%子会社とすることにいたしました。

なお、これによって建材製品は、当社を経由しない岡部の直接販売となりますが、構造機材製品および土木製品は、引き続き当社が関西地区における販売代理店となります。

2. 共同出資会社および株式譲渡の概要

(1) デソンメタルズ (注) 決算数値は平成18年3月期現在

- ① 本社所在地 : 香港
- ② 代表者 : 黒田明男
- ③ 資本金 : 5,000千HKドル
- ④ 売上高 : 84,676千HKドル
- ⑤ 経常利益 : 1,727千HKドル
- ⑥ 株式譲渡の内容
 - ・ 譲渡者 : 岡部
 - ・ 譲受者 : 小林産業
 - ・ 譲渡株式数 : 1,500千株
 - ・ 譲渡の対価 : 26,500千円
 - ・ 譲渡の時期 : 平成18年11月1日

(2) 関西岡部 (注) 決算数値は平成17年12月期現在

- ① 本社所在地 : 東大阪市
- ② 代表者 : 松本憲昭
- ③ 資本金 : 50,000千円
- ④ 売上高 : 2,814,319千円
- ⑤ 経常利益 : 14,149千円
- ⑦ 株式譲渡の内容
 - ・ 譲渡者 : 小林産業
 - ・ 譲受者 : 岡部

- ・ 譲渡株式数 : 490株
- ・ 譲渡の対価 : 1,000千円
- ・ 譲渡の時期 : 平成18年11月1日

3. 連結決算に与える影響

当期（第66期）における業績への影響はありませんが、次期（第67期）における当社の関西岡部に対する売上は、当期の見込み等から判断しますと7～8億円ほど減少します。また、それに伴って当社の営業利益は14～15百万円減少する見込みであります。しかしながら、従来より関西岡部との取引においては、売上高に比べ営業利益に対する影響が小さいことから、次期における当社の業績に与える影響は大きくないと考えております。

4. 今後の業務提携関係について

当社と岡部は従前より株式の持ち合いを含む包括的な業務提携関係にあります。今回の関西岡部およびデソンメタルズの株式の取得・譲渡を機に、両社の業務内容を見直し、より関係を強化・再構築するよう両社で確認しております。

以 上